

Trio Veil トリオベール

ヴァイオリンの竹添みどりと村原実穂子、ピアノの明和史佳の三人によるピアノトリオ。2010年に出会い、意気投合。同年に初めてのコンサートを開催し Trio Veil としての活動を開始する。ピアノトリオとしては珍しい「2本のヴァイオリンとピアノ」という編成の作品にこだわり、その魅力を伝えるべく積極的に演奏活動を行っている。国内でのコンサートはもとよりポーランドでの海外公演も行うなど国際的な活動を展開しており、2017年1月には待望のファーストアルバム Trio Veil “The First Selection”、2020年5月にセカンドアルバム”Delight”を発売、好評を博している。メンバーそれぞれがソロ、アンサンブル、オーケストラ等の演奏活動を行うほか、後進の指導にも力を注いでおり、今後の活躍が期待されている。Trio Veil (トリオベール)とは3枚の美しい白い花びらからなる“ブライダルベール”という花の名前にちなんで名づけられた。



村原 実穂子 Mihoko Murahara

東京都出身。3歳からヴァイオリンを始め、ジュニアアンサンブルではヨーロッパ公演に参加する。東京音楽大学在学中には、クローバーカルテットを結成し、室内楽のコンクールで入賞する。卒業後は、銀座王子ホールでリサイタルを開催するなど演奏の場を広げ、室内楽、オーケストラ、レコーディング等の演奏活動を行う。また、ギタリストの久次米真吾と「えにしおんがくきょうしつ」を開設し、幼稚園や学校、地域の施設や企業のアウトリーチ演奏活動も積極的にしながら、講師として小さな子供から大人まで幅広くヴァイオリンの魅力を伝えている。板橋区演奏家協会会員。



明和 史佳 Meiwa Ayaka

東京音楽大学卒業後、ポーランド国立シマノフスキ記念カトヴィツェ音楽アカデミー修士課程を「最優秀」の表彰を得て修了。在学中はリアニア・ドゥルスギニンカイ音楽コンクール第3位をはじめ、国内外のコンクールで入賞を果たしている。また、国内はもとより、台湾、ポーランド各地で多数の演奏会に出演。特に第32回 Dni Muzyki Karola Szymanowskiego(シマノフスキ音楽フェスティバル)でのリサイタルは、音楽雑誌”Twoja Muza”に可憐な日本人の演奏が成功をおさめた。」と掲載され、高い評価を得た。現在は日本を拠点に精力的に演奏活動を行っているほか、常葉大学教育学部准教授として後進の指導にもあたっている。



竹添 みどり Midori Takezoe

鹿児島県出身。東京音楽大学卒業。在学時より、数々のコンクールで入賞を果たす。卒業後は室内楽奏者として弦楽四重奏、ピアノトリオなど複数の室内楽団のヴァイオリニストとして演奏活動を展開しており、各方面から高い評価を受けている。近年室内楽奏者としてだけでなくソリストとしても活動の幅を広げており、2016年に演奏したバッハの協奏曲は、従来の伝統的な解釈を踏まえつつもバロック音楽の持つ斬新さに新しい可能性を加えたとして絶賛された。カルテットノッツ、TrioVeilメンバー。2017年にNPO法人いろはリズムを設立し、子供のための音楽会も多く主催している。

チケット取り扱い

江東区総合区民センター 03-3637-2261

第2・第4月曜休館（休日の場合は開館）
ほか、下記区内施設において受付（受付時間 9:00~21:00）

<第2・第4月曜休館施設>

- 江東区文化センター 03-3644-8111
 - 豊洲文化センター 03-3536-5061
 - 亀戸文化センター 03-5626-2121
 - 深川江戸資料館★ 03-3630-8625
- (★受付時間 17:00 まで)

<第1・第3月曜休館施設>

- ティアラこうとう 03-5624-3333
- 森下文化センター 03-5600-8666
- 古石場文化センター 03-5620-0224
- 東大島文化センター 03-3681-6331
- 砂町文化センター 03-3640-1751

※インターネットでのご予約・ご購入も出来ます。
(送料購入者負担でチケット郵送可)
一部割引チケットの予約はできません。
詳細は右の二次元コードよりご確認ください。



江東区総合区民センター

都営新宿線「西大島」駅 A4 出口すぐ

